

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
脱臼総論											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	有山敦士			実務経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				
授業概要											
各外傷に対応する柔道整復術の基礎を学びます。											
到達目標											
骨・筋や関節の生理的機能を理解し、関節損傷における物理的外力や症状などを学び柔道整復師の業務で要求されるレベルで説明できるようにする。特に脱臼の発生、症状、合併症などを学び、各論に進んだ際、理解を深めるための基礎となる事を到達目標とする。											
授業方法											
プリント並びに板書にて授業を行う。関節の構造並びに機能と組織を理解し、関節構造の損傷が同様に発生し修復されるのかを学ぶ。特に脱臼の発生、症状、合併症などを総論として学び、各論に進んだ際、理解を深めるための基礎を作る。											
成績評価方法											
定期試験による評価											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
南江堂 柔道整復理論 改訂第7版一社団法人 全国柔道整復学校協会 監修一に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	関節損傷①										
第2回	関節損傷②										
第3回	関節損傷③										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
脱臼総論	
第4回	関節損傷④（脱臼総論1）
第5回	関節損傷⑤（脱臼総論2）
第6回	関節損傷⑥（脱臼総論3）
第7回	前半の振り返り
第8回	関節損傷⑦（脱臼総論4）
第9回	関節損傷⑧（脱臼総論5）
第10回	関節損傷⑨（脱臼総論6）
第11回	関節損傷⑩（靱帯損傷1）
第12回	関節損傷⑪（靱帯損傷2）
第13回	関節損傷⑫（関節周辺組織損傷）
第14回	後半の振り返り
第15回	まとめ